

○報告案件

(1) 平成31年度国民健康保険特別会計の決算見込みについて (税と基金)

【1】 H31 年度決算見込みについて

(1) 1 定の補正予算 (税財源分)

(単位：千円)

【歳入】	現予算	1 定補正	最終予算
国 保 税	560,917	▲6,299	①554,618
繰入金(基金)	21,317	▲21,317	0
繰越金	10	41,065	②41,066
合 計	582,244	13,449	568,077

【歳出】	現予算	1 定補正	最終予算
保健事業費	11,665	▲1,712	9,953
基金積立金	10	15,161	15,171
(利子)	9	0	9
(税補てん)	1	15,161	③15,162
合 計	11,675	13,449	25,124

(2) H31 年度納付金における決算補てん状況 (繰越金財源)

H31 納付金	=	税財源分	+	国交付金	+	一般会計等	+	繰越金
750,036	=	529,819	+	188,012	+	6,301	+	④ 25,904

決算補てん

- ◆納付金以外 (保健事業等) の税財源分：「24,799」＝①国保税 554,618－税財源分 529,819
- ◆繰越金から決算補てん財源へ：④ 25,904 千円＝②H30 繰越金 41,066 －③基金積立金 15,162

【2】 基金残額と前期高齢者交付金の精算について

(1) 前期高齢者交付金の精算 (合計 107,881 千円)

- ・ 4 年間 (R 2～5 年) で返還する：年 26,970 千円

(2) 今後の推移について

- R 2 以降の決算補てん分として「▲30,000 千円」を見込む (④から)

年度	基金(当初)	決算補てん(見込)	前期精算	基金(決算)
H31 年	72,388	15,171	0	87,559
R 2 年	87,559	▲30,000	▲26,971	30,588
R 3 年	30,588	▲30,000	▲26,970	▲26,382
R 4 年	▲26,382	▲30,000	▲26,970	▲83,352
R 5 年	▲83,352	▲30,000	▲26,970	▲140,322

★税率改正で、R 3 年度に 30,000 千円の税収増をした場合…

年度	基金(当初)	決算補てん(見込)	前期精算	基金(決算)
R 3 年	30,588	0	▲26,970	3,618
R 4 年	3,618		▲26,970	▲23,352
R 5 年	▲23,352		▲26,970	▲50,322

R 4 と 5 年度でも、+30,000 千円程度の改正が必要…
ただし、決算見込みによって、基金残額に変動あり